

そのまま

<今月の聖句>一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ
一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。
(コリントの信徒への手紙一12:26)

先日、保育園を訪ねてこられたお客様に園庭をご案内したら
「自然いっぱいキャンプ場のようにワクワクしますね」と言われ
そうか、つくしの子は毎日、ここでキャンプを楽しんでいたのかも！
妙に合点がいった瞬間でした。特に昨年、
子どもたちはこの園庭のすみずみまで遊び尽くしました。
なつみかん、丹波栗、大根、やきいも… 本物の旬の味を満喫し
水や丸太、タイヤを持ち込んで砂場に自分たちの世界を創りあげ
手づくりのぬくもりを感じながら木製遊具を下へ上へと飛び回り
椋木でぐるりと回転しながら、広い大地を縦横無尽に駆けめぐる。
言われてみればなるほど、毎日がサマーキャンプ！
そのうえ決して気構えることなく、当たり前のように過ごしていた。
そんな一日、一日、友だちや自然との豊かな触れ合いの積み重ねが
子どもたちの心とからだを、大きく成長させてくれました。

そして3月、卒園式はコロナで少し小さめでしたが
つくしを巣立っていく子どもたちの表情は満足で輝いていました。

今週はじめ、卒園児がこれからお世話になる小学校を
一校一校まわって、先生方にご挨拶をいたしました。
一番とおくの学校は車で一時間ほどの距離にありました。
春のかすみがかかっていたましたが、空はこのうえなく広く
校庭から見える川岸に満開の桜が幾重にも重なっていました。
4月からはじまる新しい生活。

でも、きみたちはそのままがいい！

つくしで育ったそのままの輝きをこれからも大切にすごしてください。

(つくし保育園園長 つだかずお)

<イースター礼拝のご案内>

4月4日(日)あさ10時30分 だいで教会
クリスマスとならぶキリスト教の春のお祭り
はじめての方を歓迎します